

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	感染対策を行う中でご利用者様とご家族の交流の場が少なくなっている。	ご家族様にいつでも会える環境を作る。	感染状況に合わせた面会(居室・レラス・玄関・窓越し・リモート)を実施しながら、5月11日に家族会が出来るように計画する。ご利用者様の誕生日にはご家族様へお声かけをさせていただき誕生日会に参加できるよう計画を立てる。	12ヶ月
2	49	コロナ禍になりご利用者様の外出する機会が減ってきている。	行動意欲が失われないよう日常生活を過ごしていただき外出できるように努める。	ホームでの生活の中で、現在行っているレクや機能維持運動は継続し、感染状況を把握しながら外出できるように計画を立てる。置きたい場所を伝えることが出来ないご利用者様にもご本人様が懐かしい場所へ行けるよう計画を立てる。	12ヶ月
3	33	看取り時において、ご利用者様の希望や思いを引き出せるよう日頃より情報把握に努めなければならない。	ご家族様と一緒にその人がその人らしく生活が送れるよう支援する。	ご利用者さまが元気な時から日頃の様子を御家族様お伝えへする中で、ご本人様、ご家族様からの思いや意向を確認していく。かかりつけ医との連携を継続させながら看取り時に備え職員の研修を行って情報の共有に努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。